

令和6年八重瀬町議会

第2回(3月)定例会

一般質問通告書

八重瀬町議会

質 問 日	順 番	氏 名	ペー ジ	備 考
3月18日 (月)	1	玉 城 義 彦	1-4	
	2	平 良 真 也	5-6	
	3	金 城 秀 雄	7-8	
	4	野 原 邦 男	9	
	5	豊 川 翔 平	10-11	
3月19日 (火)	6	砂 川 泰 秀	12-13	
	7	上 原 勝 彦	14-15	
	8	神 谷 秀 明	16-17	
	9	神 谷 清 一	18-21	
	10	新 垣 勝 夫	22-23	
3月21日 (木)	11	神 谷 信 夫	24-27	
	12	宮 城 勝 也	28-30	
	13	米 増 雄 二	31-32	
	14	新 垣 正 春	33-34	
	15	永 山 清 和	35-41	

質問順	1	氏名	玉城義彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 災害時の対策について	<p>能登半島地震においては、その地形、道路インフラの破壊、海岸線の隆起等で被災地への人的・物的支援が遅延した。また、ガス、水道、電気などの生活に欠かせないインフラも大きな打撃を受けた上約1週間と想定していた備蓄品が2～3日で消費されたと聞く。行政はもちろんの事、各家庭においても水、食料、衛生品の備蓄をはじめ、ガスや電源の確保についても取り組んで行く事が重要だと認識している。</p> <p>(1) 八重瀬町の備蓄について見直しを検討しているのか質問する。</p> <p>(2) 各家庭における備蓄品と一人当たりの必要な数量について質問する。</p>	町 長

質問順	1	氏名	玉城義彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. こども家庭センターについて	<p>令和5年12月定例会において、こども家庭センターの設置に向けて、令和6年度は、設置に向けて関係機関と連携を図りながら令和7年度設置に向けて取り組んで行くとの答弁があった。</p> <p>(1) こども家庭センター設置により住民（対象者・家庭）、行政それぞれの立場で想定される変化について質問する。</p> <p>(2) 八重瀬町におけるこども家庭センターの規模、職員配置について質問する。</p> <p>(3) こども家庭センター設置に向け、関係部・課間の調整をどのように図っていくのか質問する。</p> <p>(4) 令和5年8月のこども家庭センターについての保健師中央審議会の資料において、支援が必要な場合には、要体協（要保護児童対策地域協議会：市役所、児童相談所、学校、警察、病院などで構成する協議会）の積極的活用と記されているが、どのように準備を進めていくのか質問する。</p>	町 長

質問順	1	氏名	玉城義彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 中学校部 活動地域 移行につ いて	<p>令和5年12月定例会において、実証事業、アンケート調査、各種団体を巻き込んだ会議を予定しているとの答弁があった。</p> <p>(1) 実証事業の詳細について質問する。</p> <p>(2) アンケート調査について、質問項目や実施時期はどのように計画しているのか質問する。</p> <p>(3) 各種団体会議の選出基準、予定している構成メンバー、会議での検討事項等について質問する。</p>	町 長 教 育 長
4. 学校給食 センター について	<p>令和5年9月から東風平学校給食センターが民間委託となった。また、12月から八重瀬町及び与那原町広域連携学校給食センター整備検討委員会が設置されたと聞く。</p> <p>(1) 民間委託の成果、問題・課題について質問する。</p> <p>(2) 八重瀬町及び与那原町広域連携学校給食センター整備検討委員会での協議事項について質問する。</p> <p>(3) 広域学校給食センター建設の進捗について質問する。</p>	教 育 長

質問順	1	氏名	玉城義彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5. 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」について	<p>令和5年度に「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」が開始した。</p> <p>(1) 現時点における「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」の成果について質問する。</p> <p>(2) 問題・課題が確認されたのか、またそれが認められた場合の対策について質問する。</p>	町 長

質問順	2	氏名	平良真也
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 農業振興について	<p>沖縄県南部地区は県下最大の野菜産地となっており、その中でも八重瀬町のピーマンはJAおきなわ取扱量の7割以上を占める一大産地となっている。現在、大頓選果場ではピーマンの共選が行われており、出荷調整作業をJAが担うことで農家の作業負担軽減が図られ、また品質の安定化により産地のブランド化につながっている。その結果、生産量は伸び続け、国の指定産地や県の拠点産地に認定されるなど担い手の意欲は高く、今後も生産量が増えることが予想されており、選果・販売体制強化の必要性が高まっている。現選果場の規模・体制では対応できないことから、施設を機能強化する必要があるが現在の進捗状況を伺う。</p>	町 長
2. 農作業安全対策について	<p>農水省は2月22日、2022年に発生した農作業事故の死亡者は238人だったと発表した。22年の農作業死亡事故のうち農機が関わるものが最も多く機械の転倒・転落が原因だった。また熱中症が原因の死亡事故も増加傾向で、同省は近年の猛暑に加え「農業は一人作業が多く、周囲の目が届きにくい」ことも背景にあると見る。同省は同日、24年度の農作業安全対策の推進方針を「学ぼう！正しい安全知識～機関作業の安全対策と熱中症の予防策」とすると発表。「強化期間」として5～7月に熱中症対策、12月～翌年2月に農機事故の安全知識の向上を中心とする農作業安全研修を推進。同省は、24～26年の3年間を集中対策期間とした。本町でも農作業安全対策は早期に取り組んでいかないといけない対策だと思いが見解を伺う。</p>	町 長

質問順	2	氏名	平良真也
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 土地改良 について	<p>(1) 近年、5月頃にゲリラ豪雨が降り畑の表土が流されている状況です。流出防止対策としてベチバーグリーンベルト設置の取り組みが出来ないか伺う。</p> <p>(2) 安里地区土地改良区内に未整備の道路があり今後整備の考えあるか伺う。</p>	町 長

質問順	3	氏名	金城秀雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 物価高騰 対策重点 支援交付 金の活用 について	<p>(1) 低所得者支援枠 国は経済対策において、低所得者世帯支援枠 に一世帯あたり7万円が盛り込まれた。実施 と現状は。</p> <p>(2) 推進事業メニュー 推進事業メニュー額0.5兆円交付額の目安を 考慮してエネルギー、食料品価格など、物価 高騰の影響を受けている生活者や事業者に対 してきめ細かな支援になるようにしていますが 支援に向けた事業内容は。</p> <p>(3) 農業者、漁業者、畜産業 支援の内容は。</p>	町 長

質問順	3	氏名	金城秀雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 令和6年度 予算と施 策に関す る要望に ついて	(1) 人権 (2) 施設管理 (3) 防災 (4) 交通道路 (5) 保育と子育て (6) 健康福祉 (7) 養豚場の悪臭軽減を含めた住環境改善	町 長
3. 学校運営 協議会コ ミュニテ ィスケー ルの導入 の促進に ついて	地域学校協働推進事業を引き続き実施し、地域と学校が連携しながら学校を核とした地域づくりの展開を目指して学校運営協議導入を促進するとの事。どのように地域づくりを展開していくのか協議会の組織と会議の持ち方等。	教 育 長

質問順	4	氏名	野原邦男
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 県道 52 号線 富盛～新城小学校間にガードレールの設置を	<p>新城小学校へ通う富盛地区の児童の父母より、国道 507 号線から新城小学校までの通学路（県道 52 号線）にガードレールを設置して欲しいとの要望があります。</p> <p>(1)子供たちが安心・安全に登下校できるようにガードレールを設置できないか伺います。</p>	

質問順	5	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 給水制限 について	<p>新聞、ニュース等様々なメディアから今年は断水の恐れと報道がある。南部水道企業団のホームページには「令和6年1月31日現在、ダムの貯水率は53.6%」とあり、本町ならびに町民においても節水や事前に飲料水・生活用水を用意する等対策が求められている。沖縄県における給水制限記録は、直近で平成5年度に31日間の夜間8時間断水、平成3年度に44日間の夜間8時間断水と20日間の24時間隔日給水とある。そこで次のことを伺う。</p> <p>(1) 本町の上水道接続世帯数(人口)は。</p> <p>(2) 平成5年度と同様の給水制限があると仮定した場合、本町における被害や影響はどういった想定がなされるか。また、その想定に対しての対策は。</p> <p>(3) 八重瀬町地域防災計画の第1章第4節(4)に飲料水備蓄計画、第3章第16節に給水計画の記述がある。どちらの計画においても「災害時」と想定されており、そもそも降水量低下による水不足は災害と認定されるのか。本町の見解と沖縄県の指針は。</p>	

質問順	5	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. ボランティアポイント制度について	<p>地域支援活動事業交付金を活用して、高齢者等によるボランティア活動や自らの介護予防のための活動がボランティアポイントとして付与され、ポイントを現金または自治体が定める物品と交換できる制度がある。この制度に対し本町の評価、制度導入の見解は。また、八重瀬町シルバー人材センターへもこの制度が適用されるのか。</p>	
3. 町職員の業務管理について	<p>2023年12月に宇世名城区長から総務課へカーブミラーの補修について、住民環境課へ台風被害と不法投棄についての計3件を担当課へ口頭で問い合わせ・対応を依頼しているが、2024年3月1日現在において、進捗や確認の連絡等の一報はない。多岐にわたる町職員の業務は多忙を極めることを理解するが、業務管理に問題があるのではないかと危惧し、次のことを質問する。</p> <p>(1) 1日ごと、または1週間等、期間ごとの職員の業務内容を上長は把握しているか。</p> <p>(2) 当該の事例以外にも、本庁舎では申請書・依頼書等を記入せず、口頭で依頼を伝える事例があると確認している。その場合、業務として捉えられているのかを確認する。また、捉えられているならば管理について問う。</p>	

質問順	6	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
<p>1. 本年12月2日で廃止になる健康保険証について</p>	<p>(1) 本町でのマイナ保健証の登録数、及び本町職員の登録数を伺います。</p> <p>(2) 資格確認書の期間は5年だが期間の設定は保険者が設定できるとあるが本町の期間を伺います。</p> <p>(3) 短期保険者証をお持ちの方の資格確認書の取り扱いを伺います。</p> <p>(4) マイナ保険証をお持ちの方で資格確認書を発行されている要配慮者の対応を伺います。</p> <p>(5) 資格確認書では10割負担になりますが町として何らかの救済処置を考えているか伺います。</p>	
<p>2. 学校における健康教育での「がん教育」について</p>	<p>(1) がん教育の充実について文部科学省は医師やがん経験者ら外部講師の活用を促す通知(1月19日付)を発出したが本町の外部講師を利用したがん教育の現状を伺う。</p> <p>(2) 今後の「がん教育へ」の取り組みを伺います。</p>	

質問順	6	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
3. 八重瀬町の汚水処理・雨水対策について	<p>(1) 昨年の9月議会での答弁で「できるだけ早く合併浄化槽に切り替えるという取り組みを行っている最中です。」とありました。現在の進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 施政方針でも示された防災・減災対策の為の、冠水・河川の氾濫を防ぐうえでの雨水対策を伺う。</p> <p>(3) 本町の汚水処理施設の計画を伺います。</p>	
4. 「第3次八重瀬町地域福祉(活動)統合計画」について	<p>再犯防止推進計画について</p> <p>(1) 具体的な実施内容・実施時期・担当部局等を伺う。</p>	

質問順	7	氏名	上原勝彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 八重瀬町スポーツ観光交流施設の利用状況について	(1) 2022年供用開始から、サッカー場、フットサル場、管理棟の使用する団体、利用人数、イベント等の状況を伺いたい。関連する駐車場施設は充実しているか。 (2) 供用開始から今日まで管理上問題はないか伺いたい。	
2. 具志頭運動公園多目的広場の利用状況について	(1) コロナ感染が収束後で良いが利用する団体、利用人数、イベント等の状況を伺いたい。 (2) 具志頭運動公園多目的広場の位置づけを伺いたい。	
3. 具志頭パークゴルフ場の利用状況について	(1) 2023年4月1日からの利用実績について伺いたい。	
4. 具志頭運動公園再整備事業について	(1) 具志頭運動公園再整備事業及び企業誘致計画について、説明を求める。	

質問順	7	氏名	上原勝彦
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5. 屋内運動施設整備及び、屋内運動施設駐車場整備について	(1) 屋内運動施設のリニューアル機能強化整備について詳細な説明を伺いたい。事業費、用地購入費、進入路等、機能等。	
6. 区長会の位置づけについて	(1) 執行部と区長会との位置づけを伺いたい。	

質問順	8	氏名	神谷秀明
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 小城西原の法面崩壊（小城公民館前）	<p>小城西原線は、白川線を起点し宅地99番地沿い歩道付き、宅地102番地103番地歩道無し沿い經由、県道82号線をへヤーピンの曲線線形で字内へ折り返し進む線形である。今まで102,103番地境界法面下部だけの局所法面崩壊だったが、法面設置のガードレール支柱迄崩壊が急に発生した、また、路面には無数の亀裂が発生している。次のことを伺う。</p> <p>(1) 早期の法面崩壊対策。</p> <p>(2) 宅地102,103番地添いより県道82号線迄の歩道設置。</p>	町 長
2. 小城団体営土地改良事業で設置された担い手宅地道路雨水対策	<p>小城団体営土地改良事業で設置された担い手宅地町道小城23号線は、路面雨水排水路となっておる。小城16号線より雨水流入、道路両側L型側溝への集水グレーチング柵箇所のみである。路面雨水は、路面コーラルを剥ぎ取り道路中央部が凹み水たまり状態である。グレーチング式横断側溝、L型側溝集水柵の増設、路面舗装などの対策を願う。</p>	町 長

質問順	8	氏名	神谷秀明
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 通学路「白川線」と町道小城9号線について	<p>町道白川線と小城9号線交差点衝突事故が2月下旬午後5時頃発生した。多発事故交差点である。ほぼ全事故において車両が横転した状況である。今回サトウキビガ一带刈り取られた見通しの良い状況であった。中央線、[止まれ]一時停止線の消滅状態。一時停止標識の欠如、優先道路の不認識、侵入道路の落差等、原因は、多種であるが、通学歩道の安全性の危険性が非常に大である。対策の見解を伺う。</p>	町 長
4. 字と自治会公民館の耐用年数対策	<p>字、自治会においては、公民館耐用年数の対応対策が叫ばれている。次のことを伺う。</p> <p>(1) 各公民館の耐用年数状況。</p> <p>(2) 自治の拠点である公民館は、町による建て替えが基本と思うが町の見解を伺う。</p>	町 長 教 育 長

質問順	9	氏名	神谷清一
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 生活排水処理基本計画と下水道事業について	<p>今年の1月に経済産業文教常任委員会で、福岡県田川市の「浄化槽による持続可能な汚水処理整備手法の確立」について調査をしてきました。その内容は画期的なものであり、八重瀬町の今後の下水道事業や生活排水処理基本計画を策定する上で参考になるものだと確信しました。</p> <p>田川市は、平成4年に個人設置型浄化槽整備事業をスタートさせ、平成5年1月から田川市郡での流域下水道事業の取り組みも開始したが、途中で解散し断念しました。平成19年から市単独での公共下水道事業の取り組みを開始したが、平成26年に持続可能な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアルが国からだされ、平成28年に市全域の汚水処理を下水道による集合処理から合併浄化槽による個別処理へ方針転換しました。そして、令和元年4月から個人設置・公的管理型浄化槽整備事業をスタートさせました。</p> <p>その特徴は、令和元年から10年後の目標として、汚水処理人口普及率を62%から80%に引き上げる計画をたて、汲み取り便槽や単独浄化槽から合併浄化槽への転換を促す整備計画をたてて10年で23億円の財政負担をするという内容である。そのために、補助制度を拡充し、新築の場合は5人層で33・2万円、汲み取りや単独浄化槽から合併浄化槽に転換した場合は、1年目から5年目まではさらに50万円を加算して83・2万円、5年目から8年目までは30万円を加算して63・2万円を補助するなど財政支援制度をもうけ早期転換を促しています。こうした補助制度を実施しながら公的な管理をするために、</p>	

質問順	9	氏名	神谷清一
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>①浄化槽技術向上協議会の設置②浄化槽登録工事店③浄化槽維持管理一括契約④浄化槽相談室⑤浄化槽管理票などを実施しているが、ぜひ町としても田川市の取り組みを調査研究し、八重瀬町独自の取り組みが可能かどうか検討していただきたい。</p> <p>(1) これまでの議会答弁では、財政が厳しいから当面は下水道事業をしない、財政が好転した時に検討するとのことであるが、その時期はいつごろか。今後、どのような方針で取り組むのか。</p> <p>(2) 下水道整備についての方針は、町の一般廃棄物処理基本計画の中の、生活排水処理基本計画で示されているが、この計画は平成29年に策定され、その後改定されていない。令和5年3月に策定された沖縄県下水道等整備構想(沖縄汚水再生ちゅら水プラン2023)の中で、八重瀬町の汚水処理人口普及率は令和2年度末で60.2%という状況であり、県平均86.7%に引き上げるために、汲み取り便槽や単独浄化槽からの転換が急務であるが、対策は考えているか。</p> <p>(3) 町内で汲み取り便器と単独浄化槽のある世帯は何件あるか。各自治会ごとに資料を提出していただきたい。</p>	

質問順	9	氏名	神谷清一
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(4) 合併浄化槽を設置してある世帯で、浄化槽の法定検査である11条検査の受検率は沖縄県全体で合併浄化槽が19・8%であるが、低い原因はなにか。町としてどのような対策ができるか。</p> <p>(5) 集落排水処理施設と漁業排水処理施設の接続率を引き上げるためには、抜本的な施策を示す必要がある。接続率を大幅にアップできれば事業収益も増え、町の負担も軽減できるので、早期に接続することでメリットになる施策を示す必要があるが検討できないか。</p> <p>(6) 集落排水施設の機能保全対策計画がまだ未策定になっているが、いつできるのか。</p>	

質問順	9	氏名	神谷清一
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
2. 狂犬病の 予防接種 率とドック ランの 整備につ いて	<p>区画整理事業の整備がすすみ新しいマンションや宅地が増えている中、犬や猫をペットとして飼う人も増えている。公園で犬を連れて散歩している人も多くなっており、動物愛護の観点と飼い主からのつよい要望もでており、ドックランの整備が求められている。同時に、狂犬病の予防接種率が低い現状の中、町民の安心・安全のためにも予防接種率の引き上げが大きな課題になっているが、現状と今後の対策について質問する。</p> <p>(1) 令和元年から5年まで、それぞれ年度ごとに犬の飼育登録数と狂犬病予防接種率を字毎に資料としてまとめて示していただきたい。</p> <p>(2) 新聞や県の資料によると、令和2年度の狂犬病の予防接種率は63・9%であるが、令和4年度は42・5%に大幅に下がっているが、その要因はなにか。</p> <p>(3) 県内でドックランを整備してある市町村は何箇所あるのか。</p>	

質問順	10	氏名	新垣勝夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1. 災害トイレ（簡易トイレ・携帯トイレ）備蓄状況について伺う。	<p>1月1日に発生した能登半島地震の教訓から、水道管の破損により各地で断水が発生、道路の寸断などにより仮設トイレの配備も遅れるなどして避難所トイレの衛生環境の悪化が問題となった。感染症のリスクや、トイレを我慢し水分を取らず脱水症状を引き起こし災害関連死につながる危険性もあることから、町の災害トイレについて伺う。</p> <p>(1) 八重瀬町における想定避難者数、備蓄している使用回数を伺う。</p> <p>(2) 下水道処理が整備されている地域におけるマンホールトイレを活用することも検討しているか伺う。</p>	関係部署
2. 地元愛倍増「走る広告塔」について伺う。	<p>八重瀬町は、観光物産協会において地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行い地域力の維持や強化を図っていくことを目的とした総務省の制度を活用し、2名の地域おこし協力隊を採用し、地域のPRに取り組んでいることに評価いたします。現在10市町村が排気量125cc以下の原付バイクにオリジナルナンバープレートを導入している。更なる、地域PRの為、我が八重瀬町も独自のイメージキャラクター（シーちゃん）等を描き「走る広告塔」として町全体で地域PRに取り組む考えがあるのか見解を伺う。</p>	関係部署

質問順	10	氏名	新垣勝夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 子宮頸がん定期検診、ワクチン接種の現状を伺う。	<p>日本では年間約1万1000人の女性が子宮頸がん罹患し、約2900人が亡くなっている。原因となるHPV（ヒトパピローマウイルス）は、ありふれたウイルスと言われているが、ほとんどの人は免疫の力で自然に排除されるが、ウイルスが子宮頸部にとどまり続け、がんになる手前の「前がん病変」を経て発症することを鑑み、町の見解を伺う。</p> <p>(1) 八重瀬町の子宮頸がん定期健診の受診率、受診率向上の施策を伺う。</p> <p>(2) HPVワクチンは、2013年4月に定期接種化されたが接種後に強い痛みなど多様な症状が報告され、国は接種を促す「積極的勧奨」を停止した。その後、「接種の有効性が副反応のリスクを上回る」ことが専門家会議で認められ2022年4月から接種勧奨が再開されたが、これまでに八重瀬町における接種人数、何名に副反応（軽度・重度）がでたか伺う。又、対象者（小学6年から高校1年）に対し理解促進と周知について施策を伺う。</p>	関係部署

質問順	11	氏名	神谷信夫
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
1. 違法擁壁を放置するのではなく法令順守で是正をについて	<p>伊覇・屋宜原地区の区画整理事業の際に築造され、建築基準法の第6条の確認申請と第7条の完了検査をせずに、放置し続けています。特に自立式擁壁の特徴としてH鋼材を親杭にした矢板式を使用されています。この工法は、山の崖崩れを防止する為の土留めに使用する工法です。この自立式擁壁は、国の防災マニュアルでも使用が除外されています。しかし、経済建設部長は、この自立式擁壁は沖縄県との協議も行わずに、八重瀬町自ら、安全を確保できるので現状維持を続けています。建築基準法第6条の違反を認めながら、是正もせずに放置することは、地権者への不利益を解消するどころか、八重瀬町への信頼性を失墜させることとなります。</p> <p>建築基準法第12条5項は、検査済証のない建築物に対して法適合調査を実施し、報告することで適合と判断させる救済措置です。一般的には、この12条5項の報告を行うことで、特定行政庁による確認が行われることから増築が可能となるなど救済制度の側面を有しています。</p> <p>(1) 12月の経済建設部長の答弁の中で、南部土木事務所からの答弁から、自立式擁壁は12条5項の報告では、確認申請を担保しない事に対して、そういう制度であると述べています。そのまま、放置し続ける事は、何の救済策にもなりません。地権者への説明もしないで放置し続けても構わないと言うことですか伺います。</p>	

質問順	11	氏名	神谷信夫
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
	<p>(2) 経済建設部長の答弁の中で、自立式擁壁については、建築基準法や宅地造成法にも載っていない擁壁であり、法の擁壁でないのは事実であります。と述べていますが、法律を守るべき八重瀬町から法律違反を公然と容認する発言ではないでしょうか。法律の方が実態に追いついていないと言うのですか。建築基準法を都合の良いように解釈することは法律違反ではありませんか伺います。</p> <p>(3) 経済建設部長から何度も、県への頭越しの答弁を繰り返し行いますが、建築基準法の取扱の判断を下せるのは、特定行政庁の沖縄県に裁量権が与えられています。それを無視して経済建設部長は、県への頭越しの答弁をしているのは、どう言う理由からでしょうか伺います。</p> <p>(4) 12月の経済建設部長の答弁の中で、自立式擁壁は、建築基準法に違反していないと答弁しています。それを、担保するには、建築基準法第6条と第7条の証書があることが必要です。特に12街区、32街区の自立式擁壁に対する建築基準法第6条と第7条の証書の提出はできますか伺います。</p>	

質問順	11	氏名	神谷信夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. マイナ保険証の制度で健康を守れるのかについて	<p>2023年6月2日、これまでと違う、大きく変えた法案が成立しました。「改正マイナンバー法案」でした。これまでと大きく変わったのは健康保険証を廃止して、マイナンバーカードに一本化して、マイナ保険証の実質的な義務化です。これまで社会保障、税、災害対策の3分野に限っていたマイナンバーの利用範囲を拡大し、さらに法律の規定に「準ずる事務」にも広げたことです。年金口座も、自分から不同意を示さないと、マイナンバーにひも付けられるようになりました。その中でも、今年12月2日には、60年間も使ってきた「健康保険証」が無くなってしまうことは、町民に不安を抱えさせています。</p> <p>(1) 「マイナンバー」と「マイナンバーカード」の大きな違いは、それが「強制」か「任意」か、と言うところにあります。「マイナンバーカード」は、あくまでも本人が希望して、つくるものです。自ら、同意のもとでつくられる「任意」のカードなのです。八重瀬町では、現在の普及率を教えてください。</p> <p>(2) 「マイナ保険証」の報道によりますと、国家公務員の普及率は去年の11月に4.36%で極端に低く、厚生労働大臣も苦言を発するほどです。公務員が率先して進めてない制度を、国民に押しつけて、理解できるものではありません。八重瀬町の現在の「マイナ保険証」の普及率を教えてください。</p>	

質問順	11	氏名	神谷信夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(3) 「マイナ保険証」を持っていないければ「資格確認書」を発行すると事になるのでしょうか。八重瀬町での「資格確認書」の発行をすると、現行の「健康保険証」と何処が違うのか、全町民が保険証を持ち、今までと同様に病院に行けるようになるのか伺います。</p> <p>(4) 町民の不安を解消する為には、現行の「健康保険証」を存続させることが、最も確実な解決策だと思います。12月以降も、紙の保険証が使用可能な状況を検討できないか伺います。</p>	

質問順	12	氏名	宮城勝也
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 公共交通 について	<p>今年4月、一般ドライバーが自家用車を使い、有償で顧客を運ぶ「ライドシェア」が限定解禁される。県内では石垣市が「石垣版ライドシェア」を開始する。近隣市町では循環・周遊バスを運行し、南城市では自動運転バス実証実験を実施するなど、様々な公共交通事業が展開されている。本町は「南部の交通の要所」「利便性が高い」と評価されている一方で、集落地域では公共交通の充実を求める声も多い。</p> <p>(1) 政府が進めるライドシェアについて、本町における導入の可能性や見解を伺う。</p> <p>(2) 今年1月の町内路線バスのダイヤ改正による減便の影響と、町がこれに対応する計画について伺う。</p> <p>(3) 「お出かけサポート実証実験」「送迎バス活用実証実験」に関する進捗状況や成果について伺う。</p> <p>(4) 町のスクールバスは校区の見直しに応じて運行ルートが変更されてきたが、現在の運行状況や課題について伺う。</p>	

質問順	12	氏名	宮城勝也
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 町東風平北部地域のインフラ整備について	本町東風平北部地域は、那覇広域都市計画用途地域及び地区計画の変更により、新たな土地利用の期待と注目が高まっている一方、交通量の増加や冠水に対する懸念など住環境の変化への対応が求められる。道路整備、排水路整備など同地域のインフラ整備について、町の対応を伺う。	
3. 子育て支援について	<p>(1) 令和6年度の保育園及び放課後児童クラブの入所状況について伺う。</p> <p>(2) 今年度実施した放課後居場所緊急対策事業の成果について伺う。</p> <p>(3) 放課後の子供の居場所として、学校開放することについて見解を伺う。</p> <p>(4) 子ども・子育て支援事業計画で「公民館と兼用型ではない児童館またはこれに類似する施設について、整備するように努める」としているが、取り組みについて伺う。</p>	
4. 体育施設の駐車場の駐車場について	本町の体育施設は、町民の利用だけでなく、町外からの利用者や各種大会、スポーツキャンプなどにも利用されている。しかし、利用者や来場者の車両が歩道に乗り上げたり、駐車帯以外に駐車するなど、駐車に関する問題が見受けられる。これが歩行者やウォーキング利用者の通行を妨げたり、緊急車両の出入りに支障をきたしている。このような状況を踏まえ、施設駐車場の管理と適正利用に向けた対策について伺う。	

質問順	12	氏名	宮城勝也
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5. 温暖化対策について	南の駅やえせ、ぐしかみこども園で実施した自然冷媒ガス交換による電気料削減の調査結果について伺う。	

質問順	13	氏名	米 増 雄 二
-----	----	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 水道管の維持管理について	<p>全国各地で水道管劣化により故障破裂するというケースがある。</p> <p>八重瀬町の水道は南部水道企業団が配水を行っているが、これから施設関係の長寿命化も進めていかなければならないと考えるが、当事業団の管理状況を伺う。</p> <p>(1) 八重瀬町における水道管の状況と老朽化により懸念される場所などがあるのか伺う。</p> <p>(2) 施設関係の長寿命化への計画や進捗状況を伺う。</p>	
2. 道路維持管理について	<p>具志頭城跡からぐしちゃん浜への道路が白水川側に道路が下がりずれ大きく陥没しているところでは、車の腹側がすれる状態までなっており、白水川側に崩れるのではないかと地域の方から懸念の声があるが、早期の調査補修が出来ないか伺う。</p>	
3. 八重瀬町姉妹都市の今後について	<p>昭和41年に「土佐之塔」土佐之塔建立期成同盟会により土佐之塔が建設され高知県遺族会が毎年慰霊に訪問することから交流が始まり、現在、高知県香南市との姉妹都市締結し様々な交流を行い関係を深めてきている。とても長く歴史を作れる関係だと考える。 今後も広く関係を広げていければと考えるが町長の考えを伺う。</p>	

質問順	13	氏名	米 増 雄 二
-----	----	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4. 八重瀬町 住民サー ビスにつ いて	<p>令和5年3月定例会一般質問を行った時に年度目標を町公式LINEは友達登録者数が3,658人。目標数は7,000人です。町公式Instagramのフォロワー数は1,243人。目標数は2,000人です。町公式Facebookページのフォロワー数は270人。目標数は350人です。</p> <p>Twitterのフォロワー数は94人。目標数は200人です。との答弁があった。1年経過の進捗と町長の見解を伺う。</p>	
5. マイナンバーカードについて	<p>(1) マイナンバーカードの法整備も進みカードの需要が高まる中八重瀬町のマイナンバーカードの取得率を伺う。</p> <p>(2) 取得率向上の為取り組んでいる事があれば伺う。</p>	

質問順	14	氏名	新垣正春
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 具志頭運動公園の再整備について	令和5年度12月定例会において、具志頭運動公園の再整備基本構想の中で、多目的広場を移転し野球練習場として再整備するとともに、駐車場をはじめ遊具の整備なども行っていききたいとの答弁があった。具体的にどのように再整備していくのか伺う。	町 長
2. 玻名城海岸線の保全、有効活用について	<p>(1) 玻名城海岸に残っている構築物の維持管理については、ゴルフ場側と協議していくことになっている。その進捗状況はどうなっているか伺う。</p> <p>(2) 海岸線の保全、有効活用策は。</p> <p>(3) 海岸線の維持管理について、条例等で制限する考えはないか。</p>	町 長

質問順	14	氏名	新垣正春
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 自治会活動支援について	<p>(1) 町内自治会の加入率について、どのように把握しているか。</p> <p>(2) 自治会への加入は都市化の進展によって減少していく。町自治会加入促進協議会などを組織し、対応していく考えはないか。</p> <p>(3) 自治会からの要請、要望についてはどのように対応しているか。</p> <p>(4) 第3次八重瀬町地域福祉（活動）統合計画の中で、地域、自治会の役割はどのように位置づけられているか。</p>	町 長
4. 政策参与について	<p>令和4年に政策参与設置規定が制定され、現在、政策参与が一人配置されている。その効果、影響等どのように評価しているか。複数人配置もあるか。</p>	
5. 令和6年度施政方針について	<p>「豊かな学びのあるまち」の項目で、「公民館事業においては、社会的な必要性なども検討しながら、事業運営に努める」とある。具体的にどのようにおこなうのか。</p>	

質問順	15	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 町長の施政方針について	<p>3月定例会の冒頭、町長の令和6年度の施政方針が示されました。</p> <p>町長の町政運営に対する基本的な姿勢や重点施策について、考え方を述べるものですが。</p> <p>この施政方針について伺います。</p> <p>(1) 令和6年度の施政方針はトップダウン型か。</p> <p>(2) 町民や町職員等の意見が反映された、ボトムアップ型か。</p> <p>(3) 去った、2月20日（火）に行われた、町議会議員と区長会の意見交換会がありその中での議題が</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園のポイント制導入について ・ 具志頭地区の都市計画について ・ 公民館建設について ・ 国道507号線について等で <p>意見交換がなされた。</p> <p>この様な意見交換会があることについて、見解を伺います。</p> <p>(4) 町民の意見を求める方策、意見交換会や、タウンミーティング等が持てないか伺います。</p>	町 長 担 当 部 課 長

質問順	15	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(5) 施政方針の中の4、人がつながり活かしあう町の項目中に、「住民自治」「団体自治」の観点に基づいた「町民主体の協働のまちづくり」を推進するとなっているが、周知や理解は進んでいるのか伺います。</p>	

質問順	15	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 兵庫県明石市の施政運営に学ぶ	<p>今、朝のテレビ朝日の情報系番組「羽鳥慎一モーニングショー」に頻繁に出演している、兵庫県明石市の「前市長 泉房穂」氏に取り組んできた施策は、今や全国に広がりつつあります。</p> <p>やさしい社会を「明石から始める」「明石から広げる」考え方や、「明石でできたことは他の自治体でもできる。まして国なら簡単にできる」と言い続け、様々な施策を「条例」として残している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「手話言語・障害者コミュニケーション条例」 ・「障害者配慮条例」 ・「犯罪被害者支援条例」 ・「更生支援・再犯防止条例」 ・「優生保護法被害者支援条例」 ・「インクルーシブ条例」 ・「子どもの養育費条例」 <p>等である。</p> <p>さらに、子ども施策「5つの無料化」、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18歳までの医療費無料 ・第2子以降の保育料無料 ・中学校の給食費無料 ・公共施設の遊び場無料 ・おむつ定期便（0歳児見守り訪問）無料 <p>の子育て応援5つの無料化を行い、人口も税収も伸ばし全国から注目を集めている。</p>	町 長 担 当 部 課 長

質問順	15	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>また、市役所職員の思い込みは、基本的に次のように分類できるとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「お上至上主義」：国が言ってないことは禁止されていると思っている。 ・「横並び主義」：隣の市ではやっていません。基本的に他の自治体がやっていないことはやったらいけないと思っている。 ・「前例主義」：何か変えようとする、これまで20年、このやり方でやってきました。変える必要はありません。言う。 <p>そこで、兵庫県明石市で行われている、このような施策に対する取り組みについて伺います。</p> <p>(1) この様な取り組みを参考として、本町にも導入できる施策はないのか。</p>	

質問順	15	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(2) 先進的、先例的な取り組みについては、早急に 情報収集し、本町に取り入れる展開はできないか。例えば、 糸満市の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「療育費に関する公正証書等作成補助金」 ・「がん患者へのウィッグ・乳房補正具購入補助制度」 ・「地方公務員に地域活動休暇」の導入 <p>那覇市や沖縄市の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ランドセルの自由化」等も考えられる。 <p>南城市では</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「結婚新生活支援事業補助金」 ・「三世代同同居支援補助金」の取組もある。 <p>(3) 具志頭歴史民俗資料館などは、利用料を徴収するより、児童・生徒は無料にして常に見学できる様にし、謝花昇や港川人について学習できるようにする。体育施設の利用料も可能な限り無料にしてはどうか。</p> <p>(4) 本町でも取り入れることができる施策は、どん どん取り入れて頂きたい。国会でも取り上げられた「自治体ガチャ」という言葉もあります。</p> <p>子ども・子育て施策や、高齢者施策などの各種施策で隣市町と「格差」があってははいけないと考えます。 如何でしょうか。</p>	

質問順	15	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 令和6年度からの介護保険料の値上げ改定について	<p>去った、2月14日（木）の沖縄県介護保険広域連合議会において、「第9期介護保険事業計画」の策定に伴い、令和6年度から令和8年度までの保険料を改定する議案が提出され、可決成立した。</p> <p>今回、第8期中の3ランクに分けて賦課されていた保険料が1ランクに統合され、基準額ベースで本町の保険料は、月額617円の値上げとなっている。</p> <p>各々の保険料は、所得により増減するものの殆どが増額している。</p> <p>(1) 本来であれば、月額1,100円余りの増額である。それが、月額617円の増になった理由は何か。</p> <p>(2) この増額について、どの様に周知・説明し、理解を求めていくのか伺います。</p> <p>(3) 今後、高齢者の増加に伴って、介護保険給付費も増加し、それが、この保険料の増加になると容易想定できるが、それを抑制する方策について伺います。</p>	町 長 担 当 部 課 長

質問順	15	氏名	永山清和
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4. 「魅せる道路」事業について	<p>沖縄県は、沖縄21世紀ビジョンに掲げる「世界水準の観光リゾート地の形成」に向けて、2022年9月に「美ら島沖縄～花と樹木の沿道計画」を定めた。</p> <p>観光客がよく通る区間116kmを重点管理路線と位置付け今後整備されていく事になっている。この計画に伴い、国道507号線の街路樹について伺う。</p> <p>(1) 今後、拡張・整備されていく国道507号線の街路樹をどうするのか。本町として、要望をする予定はないか。</p> <p>(2) 本町の町木、町花木の活用の計画はないか。</p> <p>(3) 無電柱化について、要請をする計画はないか。</p> <p>(4) 沖縄県の「魅せる道路」事業に倣い、町道の街路樹についても、この様な取り組みを進めて行くべきだと考えるが、如何でしょうか。</p>	町 長 担 当 部 課 長